



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2019年7月号 (2019.6.30 発行)

「私が作った壁」

信仰養成部 和泉教会

W・N



(和泉教会)

やっとの思いで、木の扉を開けると、薄暗いホールが、「確か、この突き当たりの階段を上がれば…」 外国人の神父様が階段を下りてこられ、すれ違う時に「こんばんは」 ”今の神父様なんだ” と思いながら、2階へと…ある土曜日の夜でした。

お聖堂に入ると、数十年前の壁色、正面のイエス様、記憶が正しければ、何も変わっていないはず。心が安らぐのではなく、喜び満ち溢れるとはこのことなのかもしれません。ミサに与り。ただ帰り道、踊りだしたくなる衝動に駆られました。40年近く前に、ここ和泉教会で受洗し、数年後仕事で、日曜日が休めないからという口実で、教会から離れてしまいました。

それからの私のイエス様は、私の苦しい時にしか登場されません。だから、首から下げている十字架は、肌守りでしかありませんでした。しかし、何十年も離れた教会に、今さら戻りたくなったのは、ある事がきっかけでした。この時、初めて、他人の為に主の祈りが頭の中を駆け巡りました。それも、私の意思ではなく…そんな日々が続くうちに「教会に、帰りたい。でも今更厚かましくないか？帰ってもみんな俺の事覚えてないし…」。妻にも誰にも気づかれないよう、教会の前まで来て、私が作った高い壁のせいで、家に帰ってしまう事を繰り返していました。

私は、「汝、己の如く人を愛せよ」言葉で理解したつもりでも、他人をなかなか受け入れられないし、クリスチャンだからと、他人を好きになったつもりのお芝居をしている自分を想像すると、嫌気がさしてしまいます。また、神様の愛(アガペー)と、人間が行える愛とは別物だと思っていました。「アガペーは神様にしか行えないから、私はこのくらいの愛しかできませんよ、そう、フィリアが最上かな？」などと、考えたりしていました。

しかし、教会での「共に歩む旅」や「信仰の土台」に参加し、イエス様の事を知りたい気持ちがあふれてきた時、いつも神様が私を愛してくださっているのだから、何も特別な事ではなく、神様から頂いた、誰にでも行う事が出来る不思議な技。それが愛する事。難しくしているのは、わたし自身なのだ気づかせて下さいました。

「もしあなたが、聖書に従って「隣人を自分と同じように愛せよ」という最高の律法を果たすなら、それは善いことです。(ヤコブの手紙 2.8)」

と、聖書に書かれている最高の律法は、アガペーやフィリアのように区別するのではなく、私たちが、当たり前のように行っている、愛する人への愛と一緒に、私の心の頑なな壁を打ち破ることが、最高の律法へ近づけることへの第一歩だと思います。私たちは神様が作られた最高傑作だと教えられました。



だから、神様は私たちをととても大事に愛されているんだと思います。その愛されている事を心から感謝し、その愛されている喜びを、私の愛する人たちに伝えてゆく事、それが神様の願いに私たちが答えてゆく事なのかもしれません。



<受洗・受堅 おめでとうございます 6月9日>

ヨゼフ 林 T・マリア Y ご夫妻

ご夫婦そろって、お恵みを頂かれました。ご家族の皆さまが、同じ方向に向かって歩いて行けることは、とてもうらやましいですね。♥♥♥



(当日のお礼の言葉より・・・)

皆様方の 温かいご祝福と お祈りに抱かれて、

本日、洗礼と堅信のお恵みに与れたことを、大変幸せに感じております。神様は、私達の息子夫婦をお救い下さっただけでなく、この年寄り二人にも目を留めて下さいました。神様に、ただただ感謝という以外に言葉が見当たりません。

村田神父様より、イエス様の教えとして、最も大切な二つのことを教えて頂きました

「神様を全身全霊で愛すること」そして「隣人を自分自身の様に愛すること」

私達二人の人生の最後に、進むべき道に辿り着いたと感じております。皆様方との交わりを通じて、その実践を学び、進んで行きたいと望んでおります。皆様方のご指導とご鞭撻を、どうか宜しく願い申し上げます。最後になりましたが、浜寺教会にて洗礼を待ち望み、福音のお勉強に取り組んでおられる方々に、私達二人同様の、いやそれ以上の豊かなお恵みを、神様がお与えくださいますように、心よりお祈り申し上げます。イエス様が、皆様方と私たち二人の前途を光で照らして下さいます様に、いつもマリア様が見守って下さいますようにお祈りしつつ、ご挨拶とさせていただきます。

<エマオが白蟻に・・・！！ \(\(\circ\circ\)/！！ >

エマオの入口周りの壁と柱が白蟻の被害を受けています。柱はスカスカの状態です。急ぎ、営繕委員や有志の方で柱を補強したり、数か所の穴をあけ、防白アリ剤で対策を施しているところです。毎日のように、暑期中、作業して下さっています。ありがとうございます。



聖堂耐震工事で多額の支払いをし、預貯金の残金が心もとない状態ではありますが、放置しておくわけにもいきません。今後の白蟻発生の状態次第では・・・。信徒会館も天井などに、問題を抱えた状態です。更に、台風でも来たら・・・と思うと、心配なことばかりです。

少しでも蓄えを増やしておく必要があると思います。

「特別施設資金の為の献金箱」をしばらくの間、置きたいと思います。

今までの緑の封筒、又は、直接現金を入れて頂いても構いません。ご協力よろしくお願い申し上げます。併せて、維持費の新規・増額もご検討下さると幸いです。

◎ 聖堂耐震工事の支払いが完了いたしました。ブロック塀には、教区の助成金が半額有りました。

教区へプールしていた資金 1 千万円と合わせ、総額 ￥17,744,320ーでした。

(オルガンブース壁のエアコンは別途支払い済み)

※毎週の「お茶菓子」について…… しばらくの間、教会からの購入は控えることになりました。
ご自宅よりの持ち寄りと致します。担当の方は、残り少なくなったら、その日のお知らせで募りますので、早めに三役まで教えてください。
お茶やコーヒーなども、ご寄附頂けると助かります。
信徒会館のポット置き場付近までお持ちください。



◎ 社会活動より…シナピスへ、「こども基金 ¥33,302-」送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

〈シナピス移動学習会〉

「静けさの中の笑顔」 ろう者として、通訳者として、そして母として

日時：7月7日（日）14時～16時

会場：泉佐野教会

講師：石塚由美子さん（視聴覚二重障害者福祉センターすまいる事務局長）

〈2019年平和旬間 行事〉 日・伯・越 合同ミサです。準備など、ご協力くださいませ。

2019 平和旬間

平和に寄与する人になろう

自分自身・他者・被造物との平和

教皇フランシスコ「2019年世界平和の日のメッセージ」より抜粋

平和祈願ミサ

（国際ミサ）

日時 2019年8月11日（日）11:00～13:00

場所 カトリック浜寺教会

上映：アッシジの聖フランシスコ

歩もう！
アッシジの
聖フランシスコに
倣いて～



※ミサ時間は11時からです。

お気をつけ下さい。ミサ後、みんなで食事を囲みましょう。

※ ガル司祭叙階式参加の為、10日～16日の平日のミサは休みとなります。お気をつけ下さいませ。

7月の主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
7日 年間第14主日	ベスコ	インターナショナルミサ ジュアン（評議会）	インターナショナルミサ 村田（評議会）
14日 年間第15主日	ベスコ ポルトガル語(マルコ)11時	クラウディオ	ザベリオ会
21日 年間第16主日	ジュアン(評議会)	村田 英語(ジュアン)14時	ベスコ
28日 年間第17主日	村田	ベスコ	ジュアン 英語(村田)15時

◇毎週土曜日 19:30 主日前晩のミサ(和泉)

◇平日のミサ 浜寺：火曜日(毎週) …9:00(16日休み) 和泉：月曜日(毎週)…19:00(15日休み)
木曜日(第2, 4)…9:00(11日休み) 金曜日(毎月第1)…9:30
金曜日(毎月第1)…9:30 岸和田：木曜日(毎週)…9:00(11日休み)

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…14:00(和泉) 毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナルミサ 毎月第1日曜…9:30(和泉) 第2日曜…9:30(岸和田)(今月は第1日曜)

7月の各種集いの案内

- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.村田) …… 第1、3金曜日 19:00：浜寺
- ◇ 「聖書100週間で読む」集い(Sr.ルイザ) ……毎週土曜日 14:30：和泉
- ◇ 勉強会(Fr.村田) ……第1、第3土曜日 13:30：岸和田
- ◇ 勉強会(Fr.ジュアン) ……第1、第3水曜日 19:30：浜寺

7月の奉仕者当番表

典礼奉仕について都合の悪い方は必ず典礼委員までご連絡ください。

	先唱	侍者	第一朗読	第二朗読	名札受付 共同祈願	掃除当番	お茶当番
	聖体奉仕						
7日					青少年	高石	塚①
14日				ベトナム青年	広報		高石
21日					評議会	泉大津	泉大津③
28日					典礼	塚	塚②

※紙面の都合上、巻頭言の英語訳は掲載していません。

必要な方は、ベトナム語訳とともに印刷したプリントが有りますので、お渡しいたします。お声をかけてください。

※7月20日(土)午前 ……ベトナム青年の結婚式・幼児洗礼(予定)が有ります。一緒にお祈りください。